

# 従業員採用の手引

— 就職の機会均等を —

令和5(2023)年度版



京 都 労 働 局

ハローワーク(公共職業安定所)

# その質問、大丈夫ですか？

## 大学生等の公正な採用選考に関するアンケート結果から

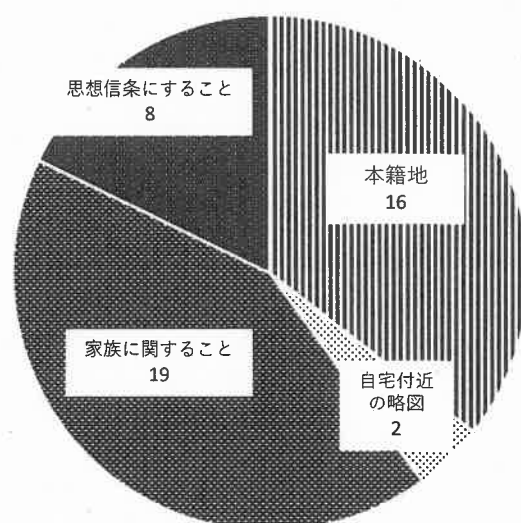
厚生労働省・京都労働局では、これまでから法務省や京都府などの関係機関と連携し、公正採用選考のための啓発に取り組んで参りましたが、この度、大学生・短大生を対象としたアンケート調査を実施したところ、今なお採用選考において、不適切な質問等が行われている実態が明らかとなりました。

- 調査対象…協力の承諾をいただいた大学・短期大学（23校）
- 対象学生…令和4年3月卒業生
- 調査時期…令和4年1月～6月
- 調査方法…調査協力の承諾をいただいた大学・短期大学のキャリアセンターから学生にアンケート用紙を配付し、直接またはwebを通じて回収
- 回答数…227人

### 応募書類では…

◆ 227名のうち、35名（23.3%）の学生が会社独自の応募書類の中に「問題がある項目」が含まれていたと回答しました。その内容（複数回答による）は、本籍地が16件、家族状況等に関することが19件、宗教など思想信条に関することが8件でした。

○本籍地	16人
○自宅付近の略図	2人
○家族に関すること	19人
家族構成	14人
家族の収入等状況	0人
家族の職業・学歴等	5人
○思想信条に関すること	8人
宗教	1人
購読新聞	2人
尊敬する人物	5人

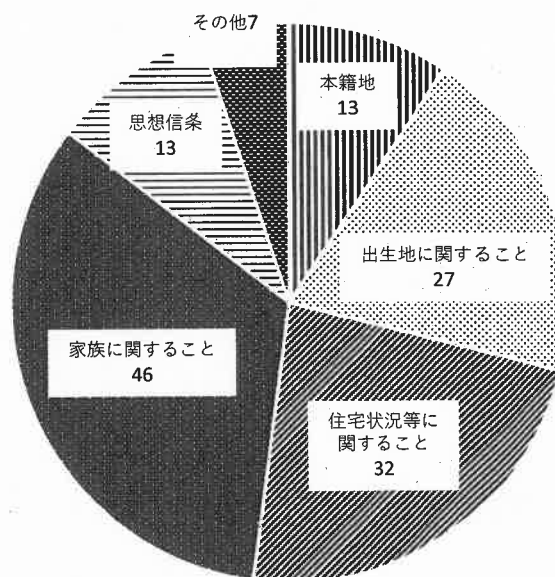


◆ 227名のうち、7名（3.1%）の学生が「戸籍謄（抄）本」の提出を求められたと回答しました。また、68名（30.0%）の学生が「健康診断書」の提出を内定前に求められたと回答しました。

## 面接では・・・

- ◆ 227名のうち、85名（37.4%）の学生が面接において「問題がある質問」を受けたと回答しました。その内容（複数回答による）は、家族状況等に関することが46件、住宅状況・生活環境等に関することが32件、出生地に関することが27件でした。

○本籍地	13人
○出生地に関すること	27人
○住宅状況、生活環境、家庭環境等に関すること	32人
住宅状況に関すること	15人
生活環境・家庭環境に関すること	17人
○家族に関すること	46人
家族構成	41人
家族の職業	22人
○思想信条に関すること	13人
支持政党	1人
尊敬する人物	9人
購読新聞・愛読書等	3人
○その他、問題があると思われる項目	7人



- ◆ 227名のうち、32名（14.1%）の学生が面接官から「男女雇用機会均等法」等に抵触するような質問を受けたと回答しました。その内容（複数回答による）は、恋人や結婚予定の有無等が22件、集団面接で男女どちらかのみへの質問が3件、女性または男性どちらかの採用が消極的であると感ぜられる質問・発言が6件でした。

## 公正な採用選考の基本は

- ◇ 採用は本人の適性と能力のみで判断をお願いします。
- ◇ 応募者の基本的人権を尊重いただくようお願いします。

特に「応募者の適性と能力にかかわりのない、本来自由であるべき事項」である思想信条や、「本人に責任のない事柄」である家族状況、例えば、家族の職業・収入・資産・住宅等に関する事柄は、採用選考においては不必要な事項です。

これら「基本的人権を侵害する恐れ」のある事柄については、「聞かない・書かせない・調べない」よう、お願いします。

詳しくは公正な採用選考の特設サイトへ

